

会 議 名 議会改革特別委員会
開閉日時 平成24年 2月16日(木)
午前10時00分～午前10時53分
会 場 委員会室

1. 出席者

1番 磯田義弘、 2番 黒川美克、 6番 幸前信雄、
9番 北川広人、12番 内藤とし子、13番 磯貝正隆、
14番 内藤皓嗣、16番 小野田由紀子
オブザーバー 議長、副議長

2. 欠席者

なし

3. 傍聴者

柳沢英希、浅岡保夫、柴田耕一、杉浦辰夫、鷺見宗重

4. 説明のため出席した者

なし

5. 職務のため出席した者

議会事務局長、書記2名

6. 付議事項

- 1 特別委員会第10回の検討結果について
- 2 議会報告会開催時間、開催の周知方法、議会報告会における意見聴取(公聴)方法・内容について
- 3 報告会における報告方法等について
- 4 その他

7. 会議経過

委員長挨拶

委員長 次に、本委員会記録の署名委員の指名についてであります。本件について、委員長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

異 議 な し

委員長 御異議なしと認め、副委員長の幸前信雄委員を指名いたします。

《議 題》

1 特別委員会第10回の検討結果について

委員長 過日、「議会改革特別委員会〔第10回〕検討結果について」を配布させていただいておりますけれども、お目通しをいただいていると思いますけれども、何か御意見等がございましたら、お願いいたします。

意（13） 特別、ございません。

委員長 よろしいですか。

意 見 な し

2 議会報告会開催時間、開催周知方法、議会報告会における意見聴取（公聴）方法・内容について

委員長 まず、議会報告会の開催時間について、前回ですね、御年配の方から、夜に出かけるのは怖いとの意見があるとか、女性は夕食の準備があるという意見を伺っていますけれども、開催時間につきまして、どのようにいたしましょうか。御意見をいただきたいと思います。

意（14） それでは、先ほど委員会のほうで会合をもたせていただいて、そこで出た御意見なのですけれども、夕方の6時半ぐらいからがいいのではないかと。確かに先ほど委員長が言われたように、夕食の時間とか、支度という、ありましたけれども、一応、とりあえずやってみて、第1回としてはね、総合、検討はするけれども、とりあえず今回は、6時半くらいでどうかという意見がありました。

委員長 夕方、6時半からということによろしいですか。

意（6） 委員会で特に話したわけではないんですけれども、やはり、知立のほうが集まりがよかったというふうに思いますので、土曜日ということを見ると、2時、4時ぐらいのほうが、人が集まりやすいのかなというふうに思いますので、夕方というのは、ちょっとやはり、女性がきにくい時間帯にかかりますから、基本的に皆さんがこれるような時間帯。それで、半田の場合、夜やりましたけれども、やはり集まりが悪いなという気がしましたし、知立の場合は、1時半から3時半、4時ぐらいまでやられていましたけれども、あちらのほうがたくさんこられてたし、きやすい時間なのかなというふうに思いますので、そちらのほうで御検討いただけないかなというのが、個人的な意見になりますけれども、そういうふうに思うんですけど。

委員長 今、二案でておりますけれども、いかがでしょう。

意（16） 私も、知立、見てきましたけれども、かなり大勢の方がいらっしやって、活発な意見も出ていましたけれども、活気づいていてよかったなと思いました。女性の方もたくさんいらしておりましたので、やはり、いろいろ考慮すると、午後の2時ぐらいとか、それぐらいから始めたほうがいいのかというふうに思います。

意（1） 私も、午後ちょっと早い時間のほうが良いと思います。前回の委員会以後、帰りまして、地元の方の御意見聞きましたところ、やはり、夜、怖いというのはありますし、それから、少し早いと、乗り合わせて行けるというふうな声もありましたので、やはり、知立のような時間帯がいいのではないかとというふうなことを思います。

委員長 今、2時、4時のほうの御意見が多数出ておりますけれども、内藤委員。

意（14） どちらかというようなこともありますし、先ほどの意見ですね。それから、とりあえずということもありますので、他の方が、2時、4時ということであるならば、それはそれで、いいと思います。

委員長 それでは、5月12日、土曜日の14時開会、2時間みて、14時から16時ということによろしいですか。

意見なし

委員長 それでは、開催時間をそのように決定をさせていただきます。続きまして、開催の周知方法でございますけども。時間帯、2時、4時ですと、開場を13時半でよろしいですか。

意見なし

委員長 いいですね。13時30分、開場。14時、開会と。それではついででございますけども。そうすると、集合時間、12時半ぐらいですかね、よろしいですか、我々の集合時間を12時30分。設営があるので。

（委員間で設営時間も含め議員の集合時間について調整）

委員長 ちょっと待ってください。現場でのリハーサルをされるようにということで、一応、午前中から場所を押さえてあるんですよ。

事務局 昼からです。

委員長 昼からでしたか。すみません、昼からだそうです。12時からですか。ちょっと1回、事務局、聞いてください。設営等ございますので、それに合わせた形で進めてまいります。後ですね、今、聞いていただいておりますので、その間に開催の周知方法でございますけども、一応ですね、市の広報が、4月15日号が3月12日の締め切り、5月1日号が3月28日の締め切りですので、こちら辺に、広報に直接載せていただくような働きかけをさせていただきたい

なというところ。それから3月定例会の議会だよりですね、「ぴいぷる」の、この折り込みがですね、3月27日、5月1日号が締め切りになりますので、これにも当然載せるということを考えています。市のホームページはですね、4月15日ごろが更新時になるということですので、それにも、そこから周知ができるかなということを思っています。これは、市の広報、ホームページ、それから議会だよりというものを使ってやっていくよということでございますので、これは、こちらのほうで進めさせていただきたいと思っておりますけども、これは、よろしいですか。

意（14） これも、先ほど協議したときに出てきた案としては、ダブリますけども、「ぴいぷる」、町内会の回覧板、広報、まちづくり協議会にビラか案内のものを持っていく、メディア、いわゆる新聞とかキャッチとかという具体的な方法はともかくとして、そういうところを利用したらどうかという話がでておりました。

委員長 それでは、広報と、とりあえずホームページ、市議会だよりのほうは、よろしいということで、いいですね。それで、後は、回覧板ですとか、まちづくり協議会への働きかけ、マスコミ関係のこと、こういった関係のことをどう進めていくかということですが、一つ、マスコミ関係に関しては、これは当然、議長のほうから出していただくような形がよろしいかと思うので、記者クラブのほうに対しての働きかけをお願いしたいということを思います。ただ、マスコミということになると、ビラ1枚渡すだけというわけにはいかないものですから、どういう内容のことをどのように進めていくのかとか、それから趣旨ですとか、そういったものも必要になってくると思いますので、そのところも、また一度、皆さん方に検討いただかなければ、御了承いただかなければならないものもあるのかもしれないので、そのところ、一度どういう形でマスコミの文書にするのかということを経理、事務局のほうと調べていただいて、それで、各派の皆さん方ですね、御了承をいただかなければならないものに関してはそれをこの中でまた話をしていくということで、よろしいですか。

異 議 な し

委員長 回覧板ですとか、まちづくり協議会への働きかけ、それから例えば、各種団体だとか、そういったものもよくお声がけをするというのも、他市のほうでも聞いたことがあります。そういったところにはですね、ビラをつくってお配りするという形でいいのかなという気がいたしますので、それもですね、中身に関して皆さん方の御確認をいただく部分、あると思います。これに関してもですね、身近なレベルの中で早急にお話し合いをしていきたいと思っています。市の広報の4月15日号の締め切りが3月12日になるものですから、これで本会議が始まってしまいますけども、一回、案をださせていただきますので、各派の方で、それぞれ御検討いただくという形でよろしいですか。あえて委員会を開くという形ではなくて、そういう形をとらせていただきますので、よろしく願いいたします。それでは、事務局、5月12日のほう、日程的にどうでしたかね、取れましたかね。

事務局 取れました。

委員長 OKですか。5月12日、午前中から押さえられたそうなので、どうしますかね。午前中からにして、リハーサルとか、現場リハーサルとか入れていきますか。それでは、10時ぐらいの集合にして、設営、リハーサルという形でよろしいでしょうか。

意見なし

委員長 では、集合を、午前10時。設営とリハーサルを現地でやると。そういう形で、ちょっと1日がかかりになりますけども、よろしく願いをいたします。続きまして、議会報告会の意見聴取、公聴の部分ですけども、こちらの方をどういう形で進めるかということも含めてですね、お話し合いをしていただいたところがあれば御意見をいただきたいと思いますけども。

意(14) これも先ほど皆さんと協議したところですけども、基本的に、よその例をいうと、1部が報告で、2部が公聴という形になっていると思いますけども。その意見聴取というんですか、それは、テーマとしては、議会に關す

る御意見をいただくということに、一つに絞ると、今回。それでも他の意見が出てくる場合は想定されますんで、それはその時に対応していくということで、基本的には、テーマとしては議会に関する御意見をお伺いしますということでやったらどうかと、とりあえず、第1回目はね。という意見がありまして、それについてもある程度はこの事前にシミュレーションというか、どういうふうに対応するのか、司会者に対応するのか、議長に対応するのか、議会運営委員会の委員長に対応するのかということをね、事前にシミュレーションしておいたほうがいいんじゃないかという意見がございました。

意（13） 会派のほうでもですね。知立、勉強させていただいて、やはり、メインといいますか、第2部のほうの公聴会、御意見伺うこともやるべきだろうなという意見はまとまっていると考えています。ただ、内容についてはですね、今、総務建設委員長のほうからありました、そういう具体的なですね、議会改革に限るという話はまだ出ていませんが、いずれにしても、話が議会としてお答えができる範囲内の部分についてということの感じを思っています。

意（6） 福祉文教委員会のとときに話をした内容になるんですけども、やはり同じように、議会改革に関することの意見をいただいて、この中、議会の中で答えられることは答えればいいんですけども、議会の中でもんでないよう話が出てきたときには、後日、回答という形をとれないかなと、それは司会者のかたがうまくやっていたかかないと、なかなか、議会に関すること、それ以外のことというのは、なかなか一般市民の方、うまく切り分けることできないものですから、そこのところを司会者の方にうまくコントロールいただきたいということで、お願いしたいというふうに考えています。

委員長 それでは、一般公聴という形ですと、非常に難しいというよりも、要は、執行部側ではない、我々議会が、それにどう対応するか、市民のガス抜きの意味合いの部分というのは、当然、あるとは思いますが、あくまで、議会報告会という部分が、メインでございますので、我々が、議会に対しての御意見を聴取するというのは、これは、ありかなという気が私もしますけども、そこのところは、どうでしょうか。

議長 今、委員長、言われたように、本末転倒になってはいけませんので、あ

くまでも議会の報告会でありますので、これをメインに行っていただいて、その中で我々に対する御意見を伺うというのが本意ではないかと思っておりますので、その辺の調整を委員長あるいは司会者の人になるのか、あるいは各委員長になるのか、あるいは私みたいな議長の立場でいろいろ答弁をしなくてはいけないかと思っておりますので、そこの本意だけをはずれないように方向性を間違わないように運営のほう、よろしく願いしたいというような、今、思っています。

委員長 それでは、意見聴取の部分に関しましては、議会に対して、あるいは議会改革に関してというようなテーマでもって行うということで、よろしいですか。

異 議 な し

委員長 では、そのような形で進めさせていただきます。それでは、きょうのですね、議題の2番に関しまして、そのほかよろしいですか。

意（14） 先ほど、準備とか設営というお話があったんですけど、知立のときに大きな看板があったんですが、ああいうのを用意するのか、何か、その辺の、細かい話ですけど、ちょっと検討したほうがいいのかなどと思っております。

委員長 当然、その議会報告会という看板のことと、それと会場によっては、見える、見えないもあるんですが、例えば、それぞれの議長だとか、総務建設委員長だとかというような、垂れ下げ名札ですよ。ああいったものがあるのかどうなのかということも、当然検討していかなければいけないと思うんですけど、これは一度ですね、こういうものが必要になるのではないかというものを、一覧で出させていただきます。それで、必要なものは準備をしていくという形になりますので、また1回、ここで何がいると言う話ではなくて、通常のことを想定した部分で、その備品類を、一覧を出させていただきますので、それをもって御検討いただくということで、よろしいですか。

異 議 な し

委員長 では、備品に関してはそのような形をとらせていただきます。それでは、2番に関しましては、以上のようにさせていただきます。

3 報告会における報告方法について

委員長 各委員会のほうで、お話し合いをしていただいたと思いますけども、それぞれ、委員長さんのほうから話し合いの報告をお願いいたします。

意(14) 時間的なことに関して言いますと、知立を聞いた感じでいくと、せいぜい、10分までだろうという、一つの委員会報告では、それ以上になると、ちょっと聞いているほうもつらいのではないかということで、10分におさめるようにしたほうがいいだろうということと、報告の資料については、この間、一応、表のようなもの、私が提案したものが決まっていますけど、そのほかに必要と思われる資料があれば、それを用意して、パワーポイントも併用して、説明をするということと、報告会を開くときには、議会だよりもでき上がっていますので、議会だよりをつくるときに報告会にも流用というんですかね、それを皆さんにお渡しして、それを使って説明をしたりすることができるので、議会だよりも工夫をして、併用してやったらどうかという意見がありました。

意(6) 福祉文教委員会のほうですね、知立の例を見ていても、多岐にわたって、すべて報告するのではなくて、皆さんが興味を持ちそうな内容を中心に、2、3項目に絞って、それで報告させていただく方向、形態がどうかと。それと資料にしても、今、苦勞していっぱいつくっていただいているんですけども、基本的には、「ぴいぷる」のほうの内容で全部出てくるものですから、ああいう形式ではなくて、当日、報告する資料に絞って委員長のほうでそれぞれにつくって出させていただくという形態でどうかとということを考えています。それに合わせてパワーポイントもセットでやらせていただければなということで、皆さんで話し合いました。

委員長 それでは、前回も、リハーサル、第2回するときもありましたけども、

これ、報告時間が長いというのが一番の問題になると思います。今、それぞれの委員長さんのほうからですね、各委員会で話をしていただいた部分の御報告をいただきましたけども、おおむね、10分以内におさめるというところと、それから、全議案を対象にするのではなくて、市民の方々が興味を持たれるようなものに絞り込んでやっていくと、それに応じた配布資料をつくるということ、それからパワーポイントも活用していくというところが、大体、それぞれの委員会のほうででてきた内容で合致しているところだと思いますけども。そういう形で進めていくということで、よろしいですか。

意見なし

委員長 よろしいですかね。後は、予算委員会がございますので、予算のほうもですね、例えば重要な部分をピックアップしてやるということは、当然かわりない話だと思います。その辺のところも、予算特別委員長さん、当日でないと決まらないものですから、委員長さんを中心にですね、進めていただきたいということを思いますけども。予算委員会のほうの内容も含めて、今、言ったような形でやるということで、よろしいですか。よろしいですかね。

意(6) 予算特別委員会のほうがまだ決まっていないのであれなんですけども、今回の予算の内容だけではなくて、基本的にこうどうなってきたというのがわかるようにしないと、なかなか、こう今の状況というのをつかみにくいということが出てきますので、この全体の状況があってその中で今回こういう予算になっているという説明の仕方になると思いますので、当年度の予算内容だけではなく、過年度の数年間のこの経緯みたいな話のところ、リーマンショックがあって、法人市民税が落ち込んで、今、こういう状況になっているということは、きちんと説明してあげないと、なかなか、あれも、これもという、やりたいのだけどもやれないというところもありますので、そういう説明をいただけるような形のほうがよろしいのかなというふうには感じますけども。

委員長 今の御意見ですけども、予算の全体像を示すといっても、予算の単年度の部分を示すのではなくて、ここ数年来の流れの部分を示しながらという

ころ、これを付け加えるということで、よろしいですね。そういう御意見をいただきましたので。それと後は、平成24年度予算の主要なもの、市民生活に直結するようなもの、そういったものを御説明していただくという形で、よろしいでしょうか。

異 議 な し

委員長 そのような形で、報告をするということにさせていただきます。他に何か、この報告方法等について。

意（13） 知立を見まして、議会運営委員会の報告は、当然、カット、ありがたいことをごさいます、ということになります、逆に、今、私どもがやろうとしている部分、議会改革特別委員会の報告はあってしかるべきかなという感じはいたします。当然ですね、議会改革についてのその後で、第2部のほうでお話も伺うわけですから、議会運営委員会はどうでもいいので、議会改革を前面に出して、今までの、一つ、今、委員長が先におっしゃったように、流れをね、一度、その報告をしていただければというふうに思いますが、いかがでございますか。

委員長 議会運営委員長がやるの。そういう意味ではない。議会改革のところが、公聴のテーマになるということもございますし、今、磯貝委員のほうから言われたように、議会改革の報告というのは必要ではないかという御意見がありましたけども、これ、それでは、この部分を入れるということで、よろしいでしょうか。

意（14） 委員会報告の一つとして、ですね。

委員長 はい。わかりました。では、委員会報告の一つとして、議会改革特別委員会の報告を入れるということで、これも付け加えさせていただきます。その他、ございませぬか、ほかにこの報告につきましては。

意 見 な し

委員長 よろしいですか。それでは、一応ですね、今後のスケジュールも、後で、また次回開催も決めさせていただきますけども、今、言った流れでいきますと、3月定例会が終わってすぐですね、それぞれの委員会、総務建設委員会それから福祉文教委員会それから予算特別委員会、それぞれ委員会のほうで責任を持っておおよそ10分以内におさまるような議案のピックアップと、それからそれに対して配布する資料をどういうものにするのか、パワーポイントを利用するのであれば、その中身をどうするのかというところ、そういったものをすぐ、話し合いをしていただいて、それぞれの委員会のほうから出していただいて、それが次回の4月の中旬ぐらいになると思いますけども、次回の議会改革特別委員会の中で出てくるものですから、そこでもんでいただいて、この内容でいいのか、これは余分だとか、これを付け加えるだとかというのがあれば、その中でしっかりと決めていただいて、それで5月12日に向けていくという形になりますので、そのところをしっかりと御理解をいただきたいと思います。それから、備品リストについては私のほうから提出をさせていただきますので、そのときにまた皆さん方から、これがある、あれがあるというもの、そういった御意見をいただくということになると思います。それとともに、案内の案件ですけども、4月15日に間に合うようにということで、一応、A4のビラみたいなものの案を一つつくらせていただきますので、それもそのときに御検討いただいて、OKであれば、すぐそれを広報のほうに流してという形、各町内会だとか、まちづくり協議会のほうに配るという形をとらせていただくということになると思います。それも、次回の委員会のときに御確認、御決定をいただくということになります。それから、マスコミ関係のインフォメーションに関しましては、これはどちらかというところ、まだ、逆にいうと時間がありますので、これは議長、お手数かけますけども、議長と事務局のほうで、どういう形の資料をこちらから出せばいいのかというところ、それから皆さん方に御了承いただくという部分があれば、それに関しましてお示しをいただきたいということになると思いますので、よろしく願いをいたします。市議会だよりの原稿、3月定例会号の原稿の締め切りが、3月27日になります。これは、これ以前にこの特別委員会は開きませんので、議会開催中での

で、開きませんので、ここに関しましては、5月12日、午後1時30分開場、午後2時開会で高浜市議会議会報告会をやるよというところ、中央公民館3階でやるよというところを載せるというところになりますけども、その点は、それでよろしいですかね。

異 議 な し

委員長 それでは、その内容で、市議会だよりの3月定例会号に載せていただくという形をとらせていただきたいと思います。報告会における報告会方法については、これでよろしいですかね。

意 見 な し

4 その他

委員長 ここで、副議長のほうから、議会だより編集委員会のほうで、現状進んでいる部分での、御発言を、許可をほしいと言われておりますので、副議長、よろしいですか。

副議長 よろしいですか。今、議会だよりの「ぴいぷる」の内容の話がでていましたけども、知立の議会報告会でも、議会の詳細については議会だよりを見てくださいというようなことで、議会だよりを配布されておりました。そうなりますと、今、委員長が言われたように、3月定例会の報告の内容のところ、議会報告会の日程とその場所といいますか、それぐらいはそこに載せるという話でしたけども。当日、やはり配布ということになりますと、この議会改革会議の費用の中で、200部なのか、増刷というのか、刷っておかないといけないうのかなという話の一つあるのと、中身について、もし、もう少しこういう部分を従来の3月議会、あるいは、従来の「ぴいぷる」に比べると、こういうところに配慮してほしいとか、そういうのがあれば、また、各派でもんでいただいて、出していただけるといいのかなとも思います。また、合わせて、市議会

だよりの編集方針というのがありますけども、その内容について、先の12月議会の議会だよりで、一般質問のところでは、議員の顔が見えるようにしましたし、そのほか、次年度以降、ページ数をふやして予算取りをして、字も大きくしたらというようなことで、予算取りもできましたので、そういった部分で、3月議会だより、4月25日発行の部分については、一般質問のところを、活字級数は13級、現行のものを、16級に上げていきます。そういう予定で、今、進めていますし、そのほか、先日、2月14日の日に、議会だより編集委員会、委員打ち合せ会ということで、持ち帰りにしている内容がございますので、3月1日の第1回「ぴいぷる」の会合のときまでに、各派で、2月14日に各委員が持ち帰ったものについては、各会派でもんでいただいて、持ち寄っていただくようお願いしたいと思います。そんな部分で、報告会ときには「ぴいぷる」も配布していくという方向でとらえていますので、その費用の部分は、こっちの方で持たなければいけないのかなと、そういうことで、お願いしたいなと思いますので、詳細については、各派のほうで持ち帰っていただいていますので、その内容で、もんでいただいて、その内容について、配布するにあたって、もう少しこういうことを、という部分がございましたら、それも付け加えて、委員のほうに持ち寄っていただいて、3月1日の議会だより編集委員会で詰めていきますので、よろしく願いをいたします。

委員長 とりあえず、まず、ここで皆さん方に御決定いただけるのであれば、御決定をしていただきたいと思うのは、当日、報告会ときに議会だよりを配るか、配らないかということを決めていただければ、そのときの200部ぐらい余分に増刷するということが、今、決められるんですけども。3月定例会の議会だよりになるものですから。タイムリーなものが配れるということになりますけども、いかがですかね。配布するということで、よろしいですか。

異 議 な し

委員長 それでは、200部で大丈夫ですかね。きっと。

(委員間で増刷部数の調整)

委員長 200部、増刷をしていただいて、当日、配布すると、議会だよりに関しましては、ということで、決定をさせていただきます。これは来年度予算のものです。来年度予算ですよ。

副議長 来年度予算だと思いますけど。当然、また、知立市のように袋に入れるのか、あれも資料がある、これもあるとあって、いろいろあると、入れるのがとかね、そういう話にもなると思いますのでね。そういった部分を合わせてお願いをいたします。

委員長 議会報告会に関しては、これは、政務調査費でやるということで、御確認がとれているかと思えますけども、この増刷分も政務調査費ということでよろしいですか。

異 議 な し

委員長 それでは、これも、政務調査費のほうでやる、ということで進めてまいります。

意(14) 3月の議会報告会を5月にやるんですけども、その内容的なのは、従来と同じ形になるのか、3月から、ちょっと、議会報告会をこう頭に入れた、多少、先ほどありましたよね、意見を皆さん各派で考えてくださいということで、その辺の年度のずれの関係はどういうふうになるのですかね。

副議長 まず、何といいますか、持ち帰りをお願いしているのが、文字の大きさ、13級を16級にしますよとか、一般質問のところについては、現行、5段のものを、4段にして、2段分で、字を大きくしたけども、字数もふやすと、そういう形に、3月定例会の「ぴいぷる」は、したいと。まだ、今年度の内容ですけども、予算的には次年度になるということですので、12ページ、今、8ページを主体にして、1回だけ10ページもできますね、というような予算のようですけども、次年度からは、12ページの予算にしてもらいましたので、12ページができますので、全部、10ページではなくて、4回とも12ペー

ジでいけますので、12ページできないときは、当然、少なくやるんですけども、そういうことで、そういった部分も、持ち帰りで確認をしてもらえるように、委員さんにはお願いをしておりますので、その件について、各派でもんでもらって、そのときに、5月12日の日に配布するにあたって、必要な部分がもしあるんだったら、従来とはちょっと違うかもしれんけども、そういうものも入れてもいいのかなと、そういう検討もしてくださいということで、少しお願いをいたしました。

委員長 先ほど、総務建設委員長のほうからですね、お話があった、議会だよりも、その報告会に合わせたような内容にしていくのもいいのではないか、というような御意見が委員会の中で、出たよということをおっしゃっていましたが、議会だより自体をつくっていくのは、あのスケジュール、皆さん、編集委員やられた方はわかると思うんですけど、あのスケジュールでいかないとできないんですよね、そうすると、それと、この報告会との内容を合わせていくとなると、委員会で記事をつくっていただいて、それでやっていくというのは、難しいのかなという気がするものですから、あくまで、議会だよりは、先ほど来、去年からそして今年の年頭からですね、言っているように、字を大きくして見やすくするだとか、一般質問の字数をふやすだとか、そういったところを、しっかりと改革をしていただいて、当日配るものと、それから議会報告会とは、その内容が重なるものは、当然、リンクをするわけですけども、全く同じものではないということにならざるを得ないのかなという気がしますが、そのところは、皆さん御理解いただけますかね。そうでないと、編集が、まず、むりだと思うんですよね。そのような形で進めていきますので、また、今、副議長、編集委員長からですね、お話があった「ぴいぷる」の内容、3月定例会以降の内容について、各派のほうで話し合っていて、編集委員会に持ち寄っていただいて、最終決定をしていただくという形で、お願いをいたします。それでは、その他、ほかにございますか。

意(6) すべからくの話になるんですけども、これから詰めていく話になるかと思いますが、当日、議会報告会するにあたって、冒頭でですね、最初の話ですから、当日の進め方等について、司会進行役の方から、今回、初めてや

るにあたって、こういうことで実施しているということ、まず、冒頭で説明いただいて、その上で、報告会に入っていただくような形がとれないかなど、知立の場合、そういうことを冒頭で言われたものですから、ある程度、意見の出方とか見ている、押さえたのかなという気がしますので、注意事項というか、そういう形で冒頭で一言入れていただくように、お願いしたいというふうに思っています。

意（14） 今の関連ですけれども、先ほど、委員会、この委員会の前にやったときにですね、磯貝委員から、シミュレーションをと、やってほしいという話があって、報告をさせていただいたんですけど、一応、全体の流れの中で、司会者が最初にどんなことを言っていると、今、意見があったような、とか、そういう、議長、議長あいさつまでは、そこまでやらなくてもいいかもしれないけど、一応、全体の流れを一回ね、やっておいたほうがいいのかというふうに思います。そこで、こういうことを言ったほうがいいのか、そこまで言わなくてもいいとか、ということ、みんなで協議すればいいのかなと思います。

委員長 今までのですね、事前のリハーサルというのは、2回やりましたが、あくまでも、その各委員会なり、報告の場面のみでやってきておりますので、当然、先ほど言ったように、当日、10時に集合していただいて、設営をして、通しのリハーサルというのは、当然、当日、やれますけれども、その前段階で、一度、通しのリハーサルというものを考えたほうがいいのかという御意見でよろしいですね。

意（14） そういうことですよ。

委員長 それは、次回、次々回ぐらいで、内容が出てきたらやれると思いますので、入れていきたいと思いますが、よろしいですか。

異 議 な し

意（16） 今の意見でいいんですけども、大体の内容が決まってきましたら、一応、その議会報告会の式次第みたいなものと、それぞれの時間配分みたいなものも、書面でというか、お願いしたいと思います。

委員長 わかりました。先ほど言いましたようにですね、案内を一つつくらせていただきますので、そのときに、大体のタイムスケジュールを、当然、載せたほうが良いと思いますので、そちらのほうで、全体的な流れの次第を皆さん方に示させていただくことができるのかなというふうに思います。これは、だから、次回までに。それと、先ほど、これは一つ私のほうから、皆さん方にお聞きしたいんですけども、先ほど、幸前委員のほうからありましたように、この報告会の進め方を、こうしていく、ああしていくという話、当然、これやるべきだと思いますけども、議会改革特別委員会の報告ということがございました。その中で、例えばですよ、例えば、議会改革、この報告会の至る経緯という部分を議会改革特別委員会の報告という形ですっと述べさせていただいて、きょうは、これですよ、きょうの進め方は、こうですよというような流れで、一番始めに話をしたほうがいいのか、あるいは、議会改革特別委員会のあくまで報告という、一報告事項としてやったほうがいいのかという、どちらが、流れとして聞きやすい、見やすい、わかりやすい、のかなということちょっと思ったんですが、どうでしょう。

意(14) 議会改革特別委員長の報告としては、今までの取り組みについて、報告していただいたほうが、当日のやり方というんですかね、報告会そのものの、こう何ていうか、目的とか、そういったものは、その司会者が最初に述べられれば良いと思うんですけど、委員長は、今までの流れといたしますか、取り組みを報告していただければ良いのかなというふうに思います。

委員長 それでよろしいですか。

意 見 な し

委員長 それでは、これもですね、事前に皆様方のほうにお示しをします。先ほど言った、備品のリスト、それから案内の案、それから小野田委員のほうからありました、当日の式次第ですね、それから時間配分、そういったものを一度お示しをさせていただきますので、これは、それぞれ会派のほうへお出しをしますので、会派のほうで御返答いただくということで、させていただきますよ

ろしいですかね。

意見なし

委員長 では、その他、ございますか。よろしいですか。それでは、なければ以上をもって、議会改革特別委員会を。次回の日程を忘れておりました。次回ですが、3月定例会がございまして、出せる資料に関しましては、定例会中でも各派のほうにお出しをさせていただきます。ですから、逐次、御検討をいただくという形をお願いします。議会改革特別委員会に関しましては、次回開催をですね、4月の9日の週でお願いをしたいと、これは先ほど言ったように、締め切りがですね、広報ですとか、そういったものの締め切りの関係とかさまざまございます。でありますけども、一つお願いをしたいのは、時間的に間に合わないものは、各派、稟議という形で、これを出しますよというのをお返ししますので、御承認をいただければ、それで進められるんです。ですから、その辺のところは御了承いただきたいと思います。それで、議会改革特別委員会は4月9日の週ですけども、4月9日はいかがですか。

(委員間で日程調整)

委員長 それでは、4月11日の午前10時。よろしいですか。

意見なし

委員長 先ほど言ってみえたですね、4月11日の日には3月定例会の内容を各委員会のほうでもんでいただいて、ピックアップ、この内容のことをやりますよ、本当に細かなところまで、まだ、出ないなら出なくてもいいですけども、一応、この議案をチョイスするとか、この内容のことをやっていこうと思っいるということを出していただくようにしたいと思います。それをお願いします。それから、通しのリハーサル、当日ではない、事前の通しのリハーサルと

いうものを、連休前にやりたいと思いますので、4月の23日以降で、23日の週ですね。ここで一つ委員会を入れておきたいと思いますが。

(委員間で日程調整)

委員長 4月23日を議会改革特別委員会で、これは、午前10時から通しのリハーサルということにさせていただきますので。それでは、4月11日、午前10時、4月23日、午前10時、事務局よろしいですね。

事務局長 よろしいです。

委員長 それでは、ほかによろしいですか。

意見なし

委員長 なければ、以上をもって、議会改革特別委員会を終了いたします。御協力ありがとうございました。

閉会 午前10時53分

議会改革特別委員会 委員長

議会改革特別委員会 副委員長